花咲徳栄高等学校版

〒347-8502
加須市花崎519番地
0480(65)7181

2年生修学旅行
普通科・食育実践科

2年普通科のアメリカ修学旅行が10月24日の出発から4班に分かれて、5泊7日の日程で実施された。アメリカの歴史・文化・自然に触れるとともに、英語を交えての交流を楽しんだ。

前半は華やかなショーの街ラスベガス、その電力を支えるフーバーダム・世界遺産であるグランドキャニオン国立公園を訪問した。生徒たちはその規模の大きさ、どこまでも広がる峡谷の美しさに圧倒され、歴史と文化に感銘を受けた。後半は、ロサンゼルス市内を中心に訪問。全米日系人博物館・映画の都ハリウッドでは、それぞれに歴史・文化を知ることができた。中日には、現地高校との学校交流が行われた。歓迎セレモニーではお互いの文化を紹介するパフォーマンスが披露され、個々のアクティビティでは身振り手振りを交えながら、一生懸命にコミュニケーションを図り、気持ちが通じた時の喜びや充実感を味わった。帰国間近のドジャースタジアム、ユニバーサルスタジオの訪問では、慣れた様子で英語を使い、残りわずかとなった時を楽しく過ごした。

座学では味わえない貴重な体験を通して、親睦を深め、様々なことを吸収して帰国することができた。

2年食育実践科の修学旅行が11月2日から5泊7日の日程で実施された。科の特色を生かした行程は、地元のスーパーマーケットを巡り食材や陳列の見学、買い物を楽しんだ。農場では、野菜の収穫体験後にバーベキューを行った。地元で支持を受ける日本人オーナーシェフのフレンチレストラン『メゾン・アキラ』でのテーブルマナーなど充実した内容を過ごした。

ネバダ大学での調理実習で、講師陣の英語によるデモンストレーションを見学。その後、ネバダ大学の学生とともにブイヤベース、ニース風サラダ、クレームブリュレの3品を仕上げた。最初は緊張気味だった生徒も、身振り手振りを交えて大学生とコミュニケーションをとりながら時間内に実習を行うことができた。最後に、名前入りの修了証が授与されると達成感に満ちた表情が溢れた。

その他、レッドロックキャニオンで雄大な自然を感じたり、シルクドソレイユの迫力あるショーを観劇したり、五感に刺激を受けながら有意義な時間を過ごすことができた。文化の違いを肌で感じ、様々な経験をして無事に多くの思い出とともに帰国した。

女子サッカー部、全国大会出場決定！

第25回関東高等学校女子サッカー選手権大会が11月11日から神奈川県で開催され、本校が埼玉県第2代表として出場した。1回戦は茨城県第1代表の鹿島学園高校に2対1で勝利、2回戦は神奈川県第2代表の星槎国際湘南に0対2で敗れ、順位戦にまわった。順位戦初戦は山梨県第1代表の日本航空高校に0対1で敗れたが、全国大会出場最後の1枠をかけた7位決定戦では、千葉県第2代表の、幕張総合高校に3対1で逆転勝利を果たし、冬の高校選手権初出場を決めた。関東大会では厳しい試合が続いたが、最後まで諦めずにチーム一丸となって戦うことができた。全国大会の出場は、昨年夏のインターハイ以来2度目となる。

第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会は12月30日から兵庫県で開催される。1回戦は九州第3代表福岡女学院高校に決まった。全国大会に向けて、サッカーの技術はもちろんだが、一人の人間としても成長しチーム力も上げてくれることを期待したい。

食育実践科卒業生 技能五輪で銅メダル！

「第54回技能五輪全国大会」が10月に山形で開催され、西洋料理部門で、卒業生の島﨑亜里沙さん（平成26年度　食育実践科卒）が、銅賞を受賞した。

技能五輪全国大会は、昭和38年から開催され、山形大会が54回目となる。満23歳以下の若手技能者が技能レベルの日本一を競う大会。今年度は、金属系や電子技術、サービス・ファッションなど、41職種が実施された。ものづくり産業の基盤を担う技能者の育成や技能の重要性のアピールを目的として毎年開催されている。

競技のポイントは道具や機材の使い方や基本技術、味付け、盛り付け法、衛生概念、作業態度など。更に調理後の後始末、ガス・水道の使い方等も審査の対象となる。その中で、「若鶏のバロティーヌと胸肉の黄金焼き」など、前菜と肉料理、デザートの3品を出品。見事、銅賞を受賞した。

島﨑さんは、「約1年間、練習をしてきた成果が出て嬉しく思っています。自分だけの力ではなく、ホテルの方々の協力がなければ、このような賞はいただけなかったと思います。この賞に恥じないように、これからも日々精進していきたいと思います。」と語ってくれた。

なお、受賞したメニューの3品は、パレスホテル大宮1階のクラウンレストランで12月1日から16日まで、コース料理として味わえる。

1年芸術鑑賞会はミスサイゴン

普通科・食育実践科の1年生及び保護者を対象に芸術鑑賞会が11月7日に実施され、東京都千代田区の帝国劇場にて「ミス・サイゴン」を鑑賞した。

「ミス・サイゴン」はベトナム戦争の悲劇や一途な愛を描いたストーリー。公演中は、「エンジニア」の演技に定評のある市村正親さんをはじめとした役者陣による迫真の演技や、歌声に感情移入し、思わず涙する生徒の姿も見られた。

生で見る演技や迫力のある演出、暗転と共に移り変わる舞台、カーテンコールなど、観劇を最後まで楽しんだ。

多くの生徒にとって初めての経験となるミュージカル鑑賞で、感性がより豊かになった。

第45回私学文化祭

私学文化祭作品展がウエスタ川越で11月4日からの3日間、開催された。

本校からは美術部・写真部・書道部の3クラブが参加した。

埼玉県の私立高校が集まる本文化祭には、これまでの部活動の成果として、多くの生徒が制作・発表に取り組んだ。

会場には素晴らしい作品が並び、書道部の細谷知菜（普1―8）が「埼玉県知事賞」を受賞した。

栄北高等学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町小室1123番地
048(723)7711

英検準1級2名合格

左から西尾さん、アリィ先生、大角さん

今年度第2回実用英語技能検定において、本校から2名の準1級合格者が出た。

合格した大角智子さんと西尾羽佳夏さん（共に3年4組）は、2人とも1年次から英語研究同好会で活動してきた。

合格直前にはイギリス人講師アリィ・ロストム先生から集中特訓を受け、最後の仕上げを行った。

以下2人のコメント。

「2次試験の練習では最初なかなか思うように出来ず、苦戦しましたが、アリィ先生をはじめ他の先生方のおかげで無事合格することができました。」（大角）

「得意な部分で点をかせぎ、ギリギリで合格できました。1次も2次もたくさんの先生方に協力していただき、感謝しています。」（西尾）

なお本校の2次試験対策としては、全体へのオリエンテーションの後、個々の生徒に対する面接練習を早朝や放課後の時間を使って行っている。

1、2年生進路三者面談
未来を見据えた進路選択

1、2年生の進路三者面談が、10月31日から11月18日までの約2週間にわたって実施された。

1年生は初めての三者面談。学校や家庭での様子をはじめ、現在の学習状況の説明とともに、2年次に向けた文理選択について面談が行われた。特に文理選択は、その後の将来を見据え、慎重に行う必要がある。入学して8カ月だが、現在の成績や各自の将来への希望なども踏まえ、受験を意識した話がされた。

2年生は12月に控えている修学旅行の話とともに、現在の学習状況、さらには来年の受験に向けた学力や進路の話を中心に面談を行った。特に現在の学校、家庭での学習をもとに、進路希望と自身の学力との差をしっかりと理解した上で、これから1年間の学習の仕方を再確認するとともに、具体的な受験方法も含め、今後どのように進路指導を進めていくかという流れも、面談の中心となった。

1、2年生ともに今回の三者面談を通して、各自の目標や進路への意識を新たにした。

優秀な整備士の整備技術を勉強

自動車科3年生を対象に埼玉トヨペット株式会社で実施している社内総合競技大会の見学を11月7日に行った。

この大会は埼玉県内のトヨペット店とレクサス店の各店舗の優秀な整備士が一堂に集まり、整備の技術を競うもので今年で48回目の開催となる伝統の競技大会である。

「メーター内にランプが点灯し、エンジンに力がない」などという課題に対して、時間内に作業を完了させていった。パソコンやテスターを用いて故障診断する様は圧巻で生徒も真剣に声援を送り時折メモを取り今後の実習に生かす様子が見られた。

また今年は、本大会と同時に本校生徒代表によるメンテナンス作業の競争も実施され、2チームに分かれ車両の不具合を直していくタイムアタックが行われた。生徒一人ひとりの動きも良く、大会参加選手や埼玉トヨペット社員より温かい声援を受け、最後には専務より表彰された。

保護者会による美化活動

保護者会環境整備振興部による校内美化活動が11月4日に行われ、46名の保護者が参加した。

本年度は環境整備区域を広げ、ロータリーの花壇のほか保健室前や体育館前にも黄色や紫色のビオラを植えた。さらに校内の除草や落ち葉掃きなどを行い、校内は明るく整然とした雰囲気になった。すれちがう生徒たちも、にこやかに保護者と挨拶を交わし、整備された環境で学べることに感謝している様子だった。

昼食をはさみ、午後はコミュニティーホールで、フラワーアレンジメントの講習会を実施した。講師には第11期生保護者の高橋明美さんと3人のアシスタントを迎え、各自がプリザーブフラワーの製作に取り組んだ。高橋さんに講師を依頼するのは今年で6回目。毎年、在校生の保護者から好評を博している。

本校の保護者会では、各部会ごとに役割分担をし、保護者にも学校の教育活動に参加してもらっている。折に触れて学校に足を運んでもらうことで、学校と保護者が連携を密にし、協力して生徒を見守り、育てて行く体制となっている。今回の美化活動でも、教員と保護者たちが語り合う光景があちこちで見られた。

私学文化祭「歌に青春を刻んで」

第45回埼玉県私学文化祭がウエスタ川越で行われた。

今年度のテーマは「刻きざむ～この青春を心に～」。本校からはコーラス部が参加し、観客と演奏者の心に刻みこめるような演奏を目指して発表に臨んだ。

合唱部門はコンクール形式で行われ、本校コーラス部は、出場校の中で最少人数の4名で参加した。本番までの間、少人数ながら一生懸命練習をし、その成果を存分に発揮した。新しく素晴らしいホールの響きに助けられ、良いハーモニーで歌うことができた。結果は、今一歩賞には届かなかったが、審査員からは「少人数ながら、素晴らしい演奏ができている」と、好評であった。

また、音楽部門の閉会式では、出場校全員で『大地讃頌』を歌い、音楽部門の会場を大いに盛り上げた。

私学文化祭全体の閉会式では、合唱部門参加者全体でフィナーレとして朝ドラの主題歌にもなった『365日の紙飛行機』を歌った。私立中高協会の小川義男会長からも合唱部門参加者に対して「素晴らしい演奏であった」と、称賛の言葉があった。

FVイーストジャパン株式会社はフルラインナップの自動販売機を通じてお客様にサービスを提供できる会社です。
コカ・コーライーストジャパングループ FVイーストジャパン株式会社
担当支店 浦和支店
住所 埼玉県さいたま市桜区上大久保896
TEL 0800-919-0509

埼玉県さいたま市見沼区東大宮四―二一―二
有限会社 ヤマザキスポーツ
電話 〇四八―六六六―一八四三
FAX 〇四八―六六六―一八四七

感謝 Fujino
電気設備　設計・施工
藤野電気株式会社
さいたま市西区宮前町五一四番地
TEL 〇四八・六二三・三四八五

水廻りの緊急修繕　二四時間対応
㈱深井設備工事
☎048（664）7598

FUJITA
株式会社フジタ　関東支店
常務執行役員 支店長　鈴木　康夫
さいたま市大宮区桜木町一―七―五
〇四八―六五七―一六三〇

TOP MATE SCHOOL UNIFORM
Columbine The Guardian of School Life
児島株式会社
関東営業所
さいたま市大宮区上小町1085
TEL (048) 642-5883
http://www.netlaputa.ne.jp/~kojima/

火災報知設備・消火設備・テレビ共聴設備
防犯設備、製造、販売、施工、保守
ホーチキ株式会社
北関東支社　さいたま市北区奈良町四八―三
TEL 〇四八―六六五―二〇五七

心にのこる青春の感動
教育旅行
日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY
埼玉支店
TEL：048-648-0111

本を作りませんか！
自分史、会社案内、社内報、歌集、句集、画集、写真集
関東図書株式会社
〒336-0021
さいたま市南区別所3-1-10
0120・161092
TEL.048・862・2901
FAX.048・862・2908
http://www.kanto-t.jp
E-mail／info@kanto-t.jp

科学機器・教育機器・事務機器の総合商社
株式会社 雄飛堂
〒330-0841
さいたま市大宮区東町1-54
TEL 048-641-5050
FAX 048-644-0531